アクセスとご案内

国立大学リハビリテーション協議会連絡会議 2015年10月30日(金)14:30~17:00

第37回

国立大学リハビリテーション療法士学術大会

2015年10月31日(土)9:10~16:40

大会長:奈良篤史

(準備委員長:田中太郎)

さんじょう かいかん

会場:山上会館(東京大学構内)









山上会館ホームページより

山上会館への アクセス

◆東京駅から

- ・地下鉄丸ノ内線 <u>本郷三丁目駅まで7分+徒歩約10分</u>
- *JR線 御茶ノ水駅まで4分 +東大構内行バス10分+徒歩約3分

◆上野駅から

・東大構内行バス10分+徒歩約3分

◆羽田空港から

・モノレール&電車を乗り継いで 御茶ノ水駅or本郷三丁目駅まで約45分



東京の見どころ

「東京といえば?」 「スカイツリー・・・?」

「人混みって苦手だな」 「時間ないし・・・」

わずかな時間で 本郷界隈の歴史のなごりを楽しんではいかが?



- ・かねやす
- 見送り坂・見送り坂
- 赤門
- 三四郎池



本郷三丁目駅(

・かねやす

• 見送り坂・見送り坂

• 赤門

三四郎池



そもそも江戸ってどこまでか?

ときは享保時代

兼安友悦(かねやすゆうえつ)という 口中医師(今でいう歯科医師)がいた

本郷三丁目の角に店(かねやす)を開店 乳香散(今でいう歯みがき粉)を販売して

たいそう繁盛したらしい

享保年間(1716-36)

そもそも江戸ってどこまでか?

享保15年(1730年)江戸では大火事があった

町奉行大岡越前守の献策で江戸の家屋に規制がなされた

従来の<u>茅ぶき・藁ぶき</u>屋根は延焼しやすいので・・・ → 以降、江戸の家屋の屋根は<u>瓦ぶき</u>とした

結果、地理的にかねやすより 北側は茅ぶき・藁ぶきのまま 南側は瓦ぶき となった

そもそも江戸ってどこまでか?

つまり 街の景観としては <u>かねやす</u>までが 江戸の内であった

川柳にもうたわれた

今も<u>かねやす</u>がある (本郷三丁目の交差点の角) かねやすまでは



・かねやす

見送り坂・見返り坂気づかない程ゆるやかな坂

• 赤門

• 三四郎池



江戸時代の刑罰 庶民と武士など身分により異なり、 以下のような さまざまな刑罰があった

- 死刑: 切腹、斬首、磔(はりつけ)•••
- ・追放刑:遠島、江戸払い・・・
- •身体刑: 敲き(たたき)、入墨•••
- ・財産刑: 闕所(けつしょ) = 財産没収刑、過料=罰金刑
- •身分刑:改易=家名断絶、奴(やっこ)=奴隷として渡される、非人手下=非人にされる
- ・自由刑:蟄居(ちっきょ)=1室に監禁、閉門=屋敷の門が封鎖、逼塞(ひっそく)=夜間外出は可
- •栄誉刑:叱り、晒(さらし)•••

- 江戸時代の刑罰 庶民と武士など身分により異なり 以下のような さまざまな刑罰があった
- 死刑: 切腹、斬首、磔(はりつけ)•••
- •追放刑:遠島、江戸払い
- •身体刑: 敲き(たたき)、入墨•••
- ・財産刑:闕所(けつしょ)=財産没
- エ戸から追放される刑
- □ (つつきょ) = 1室に監禁、閉門=屋敷の門 が封鎖、逼塞(ひっそく)=夜間外出可
- •栄誉刑:叱り、晒(さらし)•••

江戸払い(詐欺罪など)

では、罪人はどこで放たれたのか? =どこまでが江戸?

北方面へ江戸払いされる者は 中山道の道中、ちょうど この本郷あたりで放たれたらしい

※歩道脇には 「見送り坂と見返り坂」について 文京区の説明板がある



江戸払いに処された 者が振り返りながら 去った見返り坂

その親族が涙で見 送った見送り坂

いづれも よく見ないとわからないほど ゆるやかな坂です



- ・かねやす
- 見送り坂・見送り坂
- 赤門
- 三四郎池



11代将軍 徳川家斉(いえなり)は とにかく子だくさんであった 55人 = 男28人 + 女27人

それは幕府の財政的に負担であったので 世継ぎ以外の男は養子に,女は他家へ嫁がせた (他家へ押し付ける)

養子先,嫁ぎ先の選定は老中の仕事 これだけ多いと、その選定もひと苦労であったらしい

将軍の姫君が三位以上の大名に嫁入りする際、 受け容れる大名側は朱塗りの門を作って迎えるの が慣例であった。

門の正式名は御朱殿門 通称は"赤門"

なぜ赤いかは諸説あり?

消失しても再建は禁止とされた

加賀藩 前田家の江戸上屋敷(現東京大学)

徳川家斉の息女 溶姫(やすひめ)が 14歳で前田斉泰(なりやす)に嫁入りした (武士10人、医者2人、女中74人を連れてきた)

前田家上屋敷でも慣例にのっとり 御朱殿門(=赤門)を建設 現在に至る

消失しても再建は禁止であることから 万一の火災に備え、建設時から周囲の 町屋とり壊した(数百戸)

震災や戦災も免れて現在に至る

戦災では近所に空襲あったが近隣の人々が懸命に 水を運び,水をかけて延焼をくい止めて守った•••



・かねやす

• 見送り坂・見送り坂

• 赤門

三四郎池



三四郎池

寛永15年(1638)

3代加賀藩主前田利常が園池を大築造し 利常の死後、綱紀がさらに補修した 当時江戸諸侯邸の庭園中,第一と称せらされた



三四郎池

池の形が「心」という字をかたどっていることから、
いくとくえん しんじいけ
この池の正式名称は「育徳園心字池」

夏目漱石の小説『三四郎』(明治41年連載)以来、「三四郎池」の名で親しまれている。

(東京大学本部広報グループ)

小説『三四郎』には、こんな1節があります

「・・・静かでしょう。こういう所でないと学問をやるにはいけませんね。 近ごろは東京があまりやかましくなりすぎて困る・・・」

夏目漱石 『三四郎』より

ガウプス

サトービル

ゆうちょ銀行 本郷郵便局

- かねやす
- 見送り坂・見送り坂
- 赤門



法文2号館

東京大総合図書館

文学部3号館

弓道場 (文)

山上会館 文

医学部国際

共同研究棟

医学図書館 (文)

気分を一転 リハビリテーションについて語らいましょう! 多くの皆さんのご参加を お待ちしております!!

国立大学リハビリテーション協議会連絡会議 2015年10月30日(金)14:30~

第37回

国立大学リハビリテーション療法士協議会 学術大会 2015年10月31日(土)

文責

第37回国立大学リハビリテーション療法士協議会学術大会 準備委員長:田中太郎 2015年8月吉日